

令和7年度

伊勢崎市教育行政方針

伊勢崎市教育委員会

基本理念

将来の予測が困難な現在、社会・経済的な安定のみならず、精神的な豊かさや他者とのつながりなどを含めて幸福や生きがいをとらえる考え方が重視されています。よりよい未来をデザインしていくためには、個人が幸せや生きがいを感じるとともに、互いの違いを尊重し多様性を認め合い、家族や友人、さらには自分の住む地域が幸せや豊かさを感じられる共生社会の実現が求められています。

伊勢崎市教育委員会は、**持続可能な共生のまちへ 豊かな学びを通した 個人と社会のウェルビーイングの向上**を基本理念に掲げ、持続可能な共生社会を目指し、豊かな学びを通して、一人ひとりが自律的に学び続けながら、自己肯定感をもち自分らしく生きるとともに、社会課題に他者と協働して取り組むことができる人材を育成します。さらに、学校、家庭、地域が連携・協働して子どもたちの成長を支えることで、個人と地域社会のウェルビーイング※の向上につながる教育を行います。

基本方針

夢と希望をもって自律的に学び 共生社会の担い手として

心豊かにたくましく成長する子どもを育てる

人、自然、社会、文化をつなぎ 健康で心豊かな生活を支える多様な学びに取り組む

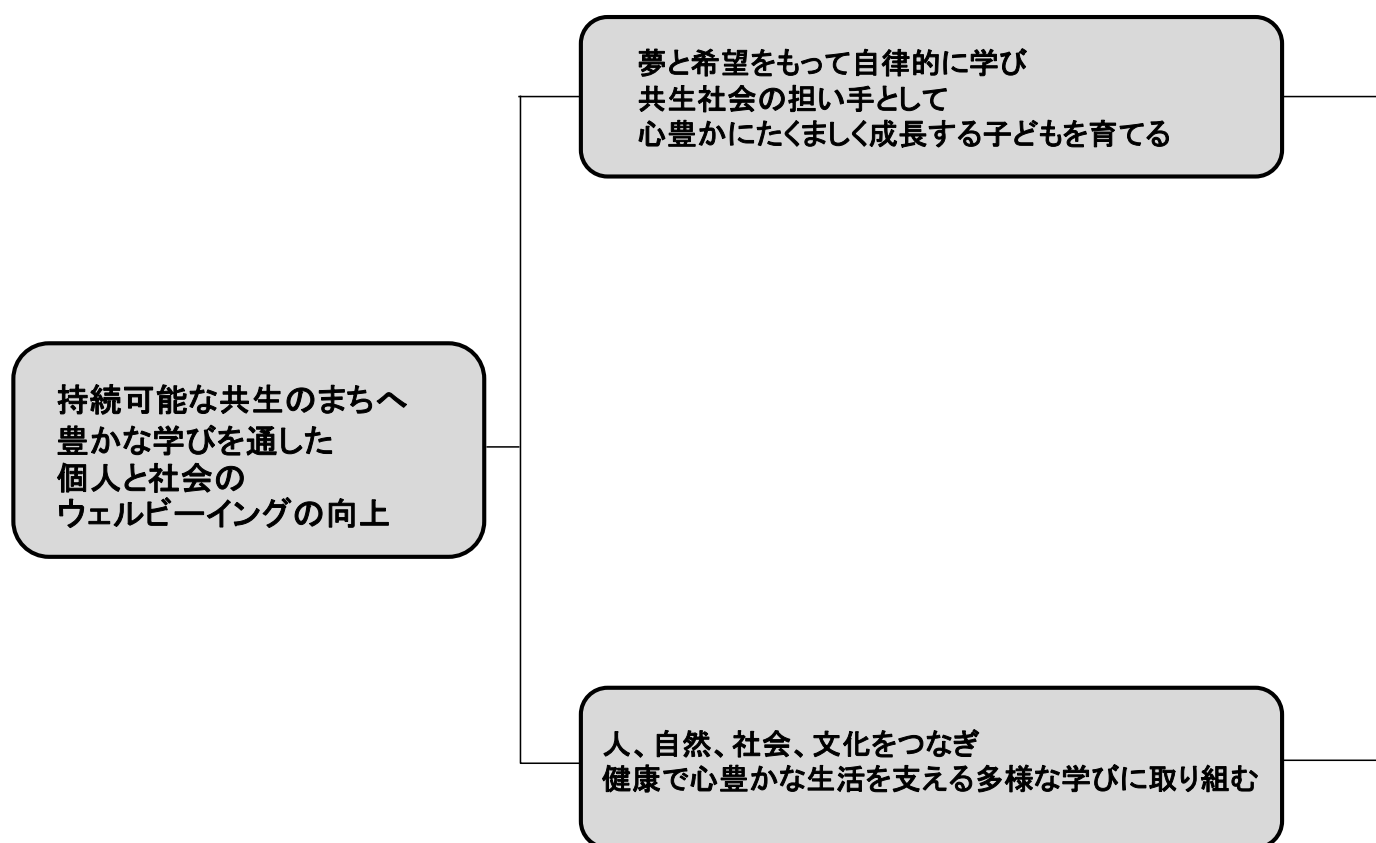
を基本方針に掲げ、基本理念の具現化に努めます。

持続可能な共生社会の担い手となる人材を育成するため、グローバル教育、環境教育、キャリア教育など関連する様々な分野に総合的に取り組むとともに、一人ひとりに適した誰一人取り残さない支援を推進します。また、多様な個人の違いや個性を認め合いながら、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えます。さらに、学びを通して人、自然、社会、文化をつなぎ、市民が心身ともに健康で、生きがいをもって心豊かな生活を送ることができるよう幅広い視点から支援します。

※ ウェルビーイング：身体だけでなく、精神面、社会面も含めて健康で、社会全体が幸福で満たされた状態

【基本理念】

【基本方針】



【重点施策】

【個別施策】

1. 子どもや保護者の願いに寄り添う幼児教育の充実
【学校教育課】

- ① 幼児教育の充実
- ② ニーズに応じた子育て支援の推進
- ③ 幼児教育と学校教育との連携

2. 自律した子どもを育てる魅力ある学びの推進
【学校教育課、四ツ葉学園中等教育学校】

- ④ 自律的な学びの推進
- ⑤ 地域や関係機関との連携
- ⑥ 中等教育学校の充実

3. 誰一人取り残さない支援や地域との連携の推進
【学校教育課、生涯学習課】

- ⑦ 不登校やいじめ等の未然防止、早期発見に向けた支援の充実
- ⑧ 特別な配慮を要する子どもへの支援の充実
- ⑨ 家庭や地域との連携・協働による心の育成

4. 心身の健康の保持増進のための自律的な取組の推進
【学務課、健康給食課】

- ⑩ 健康教育の充実
- ⑪ 食育及び学校給食の充実
- ⑫ 安全教育の充実

5. 社会的ニーズに応じた教育環境の整備・充実
【教育施設課】

- ⑬ 教育施設の整備充実

6. 自分と社会をより豊かにするための生涯学習の推進
【生涯学習課】

- ⑭ 「自ら学びをつくる」生涯学習支援の拡充
- ⑮ これからの時代の学びを支える、新たな学習機会の提供
- ⑯ 地域学校協働活動の充実

7. つながる・はぐくむ・やくだつ 読書の街づくりの推進
【図書館課】

- ⑰ 疑問や課題解決に向けた支援の充実
- ⑱ 地域・学校と連携した読書活動の推進
- ⑲ 地域の文化を育む活動の展開

8. 文化財を知り郷土を愛する心の育成
【図書館課、文化財保護課】

- ⑳ 文化財の調査研究と情報発信
- ㉑ 市史編さんのための地域資料の掘り起こしと成果の還元
- ㉒ 文化財の保存活用と学びの場の提供
- ㉓ 文化財施設の整備・充実

重点施策 1

子どもや保護者の願いに寄り添う幼児教育の充実

個別施策① 幼児教育の充実

【学校教育課】

- 特別な配慮を要する子どもなどに対応するきめ細やかな支援や、幼児理解を深める質の高い保育カンファレンスなど、教職員の専門性を高める研修の実施により、発達の特徴を踏まえ、一人一人の良さや可能性を引き出す支援の充実に努めます。
- 教育資源を積極的に活用し、地域の人たちとの交流や自然体験、社会体験、園内外の行事への参加など、地域における計画的な体験活動の設定により、生活や学習の基盤となる力の育成に努めます。

個別施策② ニーズに応じた子育て支援の推進

【学校教育課】

- 地域の実態や保護者のニーズを踏まえた「いせさきプレ幼稚園」の実施により、未就園児への遊び場や保護者同士の交流の場を提供し、子育てに関する相談・支援を充実します。
- 保護者のニーズを踏まえた預かり保育の実施により、保護者の子育てに対する多様な困り感に寄り添い、園と家庭が一体となって取り組む子育てに努めます。
- 福祉機関との連携など、個に応じた支援体制の構築により、きめ細やかな情報共有を行い、保護者支援を含めた多様なサポートを推進します。

個別施策③ 幼児教育と学校教育との連携

【学校教育課】

- 幼稚園と小学校の合同授業や交流活動、架け橋期のカリキュラムの充実を図り、幼稚園と小学校の円滑な接続のための取組を推進します。
- 幼稚園、保育所、認定こども園、小学校等の教職員による合同研修会や情報交換会の実施など、幼児教育と学校教育の相互理解を図る情報共有に努めます。

重点施策	1 子どもや保護者の願いに寄り添う幼児教育の充実	所管課	学校教育課
	成果指標	第3期教育振興基本計画の達成目標 (R11年度目標値)	
個別施策 ①②③	地域の人たちとの交流活動や自然体験・生活体験等の実施回数（全6園）		200回
	子育ての悩みがあったら、幼稚園に相談できると考えている保護者の割合		100%
	研修会に参加している幼稚園、保育所、認定こども園および小中学校の教職員の人数		230人

重点施策2

自律した子どもを育てる魅力ある学びの推進

個別施策④ 自律的な学びの推進

【学校教育課】

- 各教科等において、子ども自らが課題を発見する活動や、先生や友達等と対話・交流する活動といった一貫性のある学習活動を計画的に設定するとともに、一人一人の多様な学びを支えるICT活用を推進することで、「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業改善による子どもが主役の学びの実現に努めます。
- 各教科等における学習内容を基盤とした教科横断的な学習を推進することで、教科等の学びを深めるとともに、学ぶ喜び、楽しさを一層味わえるよう努めます。
- 教育研究所における研究事業及び各種研修講座、学校からの依頼に応じた研修、学校訪問等を活用した計画的な研修などの機会を充実させ、自律的な学び手の育成に向けて教職員の資質向上を図ります。

個別施策⑤ 地域や関係機関との連携

【学校教育課】

- カリキュラムパートナーや、いせさき教育アンバサダーとの連携を充実させ、教育活動全体において、将来の夢や希望の実現に向けたキャリア教育を推進することで、よりよい未来の実現に向け、自分で動き出せる子どもの育成を図ります。
- 地域の実態に応じてコミュニティ・スクールを拡充させ、地域社会と連携・協働して、地域全体で子どもたちを育成する「地域とともにある学校づくり」を推進します。
- 地域の方々との交流や体験活動を通して、ふるさと伊勢崎のよさを学ぶとともに、誇りや愛着を持ち、伊勢崎市民として、伊勢崎から世界に目を向ける学習を実施します。

個別施策⑥ 中等教育学校の充実

【四ツ葉学園中等教育学校】

- 夢と希望を実現できる学力の育成を目指し、55分授業や補充・発展学習を授業以外で行うスキルアッププログラム、少人数学習や課外授業などの計画的な実施により、予測困難で多様化していく社会において必要とされる認知能力に加え、非認知能力の向上に努めます。
- SDGsの考え方に基づいた「みらい探究」及びグローバルスタディーズキャンプや米国ミズーリ州立大学での海外グローバルリーダー研修等の体験型プログラムを実施し、国際的な視野を身に付けさせるとともに、主体的に社会課題に取り組める人材の育成を目指します。
- 最先端の知識や技能に触れる「アカデミックキャンプ」や「社会人への取材活動」、官公庁や企業を訪問する「キャリアディスカバリー」、「大学訪問」など企業・大学と連携し、生徒の主体性を生かしたキャリア教育を推進します。

重点施策	2 自律した子どもを育てる魅力ある学びの推進	所管課	学校教育課・四ツ葉学園中等教育学校
	成果指標	第3期教育振興基本計画の達成目標 (R11年度目標値)	
個別施策 ④⑤	学校の授業の内容が分かると感じている児童・生徒の割合	小学校 95.0% 中学校 90.0%	
	将来の夢や希望の実現に向け努力している児童・生徒の割合	小・中学校全体 85.0%	
	I C T端末や電子黒板を使うと、分かることやできるが増えると感じる児童・生徒の割合	小・中学校全体 95.0%	
	教育研究所における研修講座が参考になったと感じる教職員の割合	100%	
	自分の住んでいる地域を誇りに思っている児童・生徒の割合	小学校 95.0% 中学校 80.0%	
個別施策 ⑥	特色ある教育活動の満足度	100%	
	英語の国際標準規格C E F R（セファール）のA 2以上に相当する中等3年生の割合	94.0%	
	※ 教育活動に満足している生徒の割合は、学校評価アンケートで「本校の特色ある教育活動」「本校の6年間教育課程」に満足している生徒の割合		

重点施策3

誰一人取り残さない支援や地域との連携の推進

個別施策⑦ 不登校やいじめ等の未然防止、早期発見に向けた支援の充実 【学校教育課】

- 一人ひとりの自己肯定感や自己有用感の醸成、互いの良さを認め合う共感的な人間関係の育成に努め、安心して学習・生活を送ることができる温かい学級づくりを推進します。
- 各種調査により子どもの実態を適切に把握し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門家や関係機関と連携を図り、一人ひとりに寄り添った支援の充実に努めます。
- 多様な居場所（スペシャルサポートルーム等）を確保し、自分のクラスに入りづらい子どもが自分に合ったペースで学習・生活できるよう環境整備に努めます。

個別施策⑧ 特別な配慮を要する子どもへの支援の充実 【学校教育課】

- 引継ぎ等により蓄積された子どもの情報を基に、丁寧なアセスメントを行い、個々の教育的ニーズに応じたきめ細かな支援の充実に努めます。
- 教職員の研修を拡充し、資質向上を図るとともに、学校の実態に応じた適切な人員配置を行い、誰一人取り残されない学びの保障に努めます。
- 医療や福祉等の関係機関と連携を図り、関係者の共通認識の下、保護者や本人の困り感に寄り添った適切な支援を行えるよう努めます。

個別施策⑨ 家庭や地域との連携・協働による心の育成 【生涯学習課】

- 主体的に社会の形成に参画する子どもを育てるコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に努めます。
- 公民館を拠点とした地域全体で取り組む子どもたちが活躍できる事業の充実を図ります。
- 公民館事業や市PTA連合会の研修等で行き組む、家庭や地域との連携・協働による心と体の健康や安全・安心に係る意識の向上を図ります。
- 豊かな感性や情操、多様性を尊重し、互いに認め合う心を育てる人権教育の充実を図ります。

重点施策	3 誰一人取り残さない支援や地域との連携の推進	所管課	学校教育課・生涯学習課
	成果指標	第3期教育振興基本計画の達成目標 (R11年度目標値)	
個別施策 ⑦⑧	学級の中で人にやさしくしたり、人からやさしくされたりすることがある児童・生徒の割合	95.0%	
	自分の悩みや課題について、先生や友達に相談できる児童・生徒の割合	85.0%	
	特別支援研修講座（全3回）ののべ参加人数	300人	
	特別支援教育に関する研修を受けている教職員の割合	(調整中) %	
	日本語指導に関する研修を受けている教職員の割合	(調整中) %	
個別施策 ⑨	家庭教育・人権教育に関わる研修会・講演会の数（家庭教育人権教育推進事業など）	75回	

重点施策 4

心身の健康の保持増進のための自律的な取組の推進

個別施策⑩ 健康教育の充実

【学務課】

- 児童・生徒が日々の健康観察を通して、自分の心身の健康状態を把握し、自律的に食生活、睡眠等の生活習慣を身に付けていくための取組を推進します。
- 児童・生徒に不安や悩みがあるときのＳＯＳの出し方に関する取組を推進します。
- 健康診断に基づく保健指導を充実し、児童・生徒の望ましい生活習慣の確立に向けた取組を推進します。
- 感染症や熱中症等の健康課題の解決に向け、児童・生徒の適切な意思決定や行動選択につながる健康教育の充実に努めます。

個別施策⑪ 食育及び学校給食の充実

【学務課 健康給食課】

- 食育指導とともに、児童・生徒が健全な食生活を自ら実践することができる取組を推進します。
- 行事食、日本各地の郷土料理、世界の料理などの献立の充実に努めます。
- 農業者団体と連携して市内産農産物の積極的な活用に努めます。
- 家庭で料理を作る「いせさき家族で『いただきます』の日」の活動を推進します。

個別施策⑫ 安全教育の充実

【学務課】

- 危険予測・危険回避能力の育成を図る安全教育を推進します。
- 関係機関と連携して通学路の安全点検の実施、交通安全の確保の徹底に努めます。
- 不審者への適切な対応能力を育成します。
- 実践的な防災教育を推進し、効果的な避難訓練による防災意識を強化します。

重点施策	4 心身の健康の保持増進のための自律的な取組の推進	所管課	学務課・健康給食課
	成果指標	第3期教育振興基本計画の達成目標 (R11年度目標値)	
個別施策 ⑩⑫	児童・生徒の朝食摂取率	小学校 中学校	96.0% 95.0%
	毎日同じくらいの時刻に寝ている児童・生徒の割合	小学校 中学校	85.0% 85.0%
	毎日同じくらいの時刻に起きている児童・生徒の割合	小学校 中学校	95.0% 95.0%
	健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを普段の生活に役立てている児童・生徒の割合	小学校 中学校	90.0% 80.0%
	小中学校対象の応急手当講習の実施校	35校	
個別施策⑪	市内産食材の使用量比率	50.0%	

重点施策5 社会的ニーズに応じた教育環境の整備・充実

個別施策⑬ 教育環境の整備充実

【教育施設課】

- 学校施設の老朽化対策とともに、求められる教育環境の質的改善を計画的に実施します。
- 多様な教育活動や個々の教育的ニーズに応じた施設の整備を行います。
- 学習者用端末や周辺機器及び校務系支援システムなどのICT環境の計画的な更新・整備を行います。
- 熱中症対策としての学校体育館や校舎への空調設備の整備・更新を行います。

重点施策	5 社会的ニーズに応じた教育環境の整備・充実	所管課	教育施設課
	成果指標	第3期教育振興基本計画の達成目標 (R11年度目標値)	
個別施策⑬	学校体育館の空調機設置率	100%	

重点施策6

自分と社会をより豊かにするための生涯学習の推進

個別施策⑭ 「自ら学びをつくる」生涯学習支援の拡充 【生涯学習課】

○出前講座、生涯学習ボランティアまなびい先生を活用した学びの充実を図ります。

個別施策⑮ これからの時代の学びを支える、新たな学習機会の提供

【生涯学習課】

○子どもを対象とした講座、世代間交流を図る講座等の充実を図ります。

○若者の事業への参画を支援、活躍できる場の提供に努めます。

○多文化共生事業の実施に取り組みます。

○まゆドーム等での季節に合わせた新規企画、常設事業の充実を図ります。

個別施策⑯ 地域学校協働活動の充実

【生涯学習課】

○小中高生の参画できる公民館事業の拡充を図ります。

○学校と公民館サークル・団体、地域住民等との連携・協働の強化を推進します。

○異なる国籍や文化を尊重し合い、活動できる場の提供に努めます。

重点施策	6 自分と社会をより豊かにするための生涯学習の推進	所管課	生涯学習課
	成果指標	第3期教育振興基本計画の達成目標 (R11年度目標値)	
個別施策 ⑭⑮⑯	講座や講演会等の生涯学習事業への参加者数	47,000人	
	子ども向け事業の参加者数	9,300人	

重点施策7

つながる・はぐくむ・やくだつ 読書の街づくりの推進

個別施策⑰ 疑問や課題解決に向けた支援の充実

【図書館課】

- 図書館での調べ物に必要な参考図書を充実させ、レファレンス（調査相談）サービスを推進することで、利用者の課題解決に役立つ機能の充実をはかります。
- 伊勢崎市の情報を横断的に収集するとともに、各部署と連携した企画展示等を行うことにより、情報発信を行います。

個別施策⑱ 地域・学校と連携した読書活動の推進

【図書館課】

- おはなしと出会うブックスタート事業や、読み聞かせをはじめとしたおはなしに触れる事業を通じて本との出会いを演出し、人を育む活動を推進します。
- 読書会や講演会、企画展示等の事業を展開することで、読書の幅を広げ学びの発展を促進します。
- 小中学校図書室との連携を通じた資料提供を中心として、学校での読書推進や教育活動を支援します。

個別施策⑲ 地域の文化を育む活動の展開

【図書館課】

- 図書館FESTIVALをはじめとした、市民との協働による事業を展開し、本やことばを媒体とした人とのつながりを創出することで、地域の文化を育み未来へ継承します。
- 図書館応援団の活動の周知により、多くの人の参加を促し、活動内容の充実に向けた学習の機会を提供することで、活動する市民の学びと意欲を応援します。
- 郷土に関連した資料を収集、整理、保存し、郷土文化を学ぶ「いせさき学習堂」事業などを通じて活用することで、文化を育む活動の充実をはかります。

重点施策	7 つながる・はぐくむ・やくだつ 読書の街づくりの推進	所管課	図書館課
	成果指標	第3期教育振興基本計画の達成目標 (R11年度目標値)	
個別施策 ⑰⑱⑲	図書館のサービスや講座・講演会等の事業の参加者数	222,000人	
	図書館の子ども向け事業の参加者数	2,900人	

重点施策8 文化財を知り郷土を愛する心の育成

個別施策②0 文化財の調査研究と情報発信

【文化財保護課】

- 歴史的建造物、遺跡、歴史資料、有形・無形文化財の調査研究を進めます。
- 文化財の新規指定のための調査等や田島弥平旧宅史資料調査等を実施します。
- 郷土を愛する心の育成のため、赤堀歴史民俗資料館での魅力ある常設展示や企画展、イベントの開催を通じて、市内の文化財に関する情報の発信に努めます。

個別施策②1 市史編さんのための地域資料の掘り起こしと成果の還元

【図書館課】

- 市史編さん基本計画に基づき、資料収集や調査研究を実施し、新たな伊勢崎市史を編さんします。
- 編さん事業の成果を市民に還元し、地域文化の向上と郷土理解の促進をはかります。

個別施策②2 文化財の保存活用と学びの場の提供

【文化財保護課】

- 史跡田島弥平旧宅、史跡上野国佐位郡正倉跡、史跡女堀、史跡十三宝塚遺跡の保存活用と環境整備を推進します。
- こどもスタディーツアー、現地説明会、講演会等での文化財に触れる機会を増進します。
- 解説ボランティアの育成を支援します。
- 有形・無形民俗文化財の保存と伝承を支援します。

個別施策②3 文化財施設の整備・充実

【文化財保護課】

- 赤堀歴史民俗資料館・田島弥平旧宅案内所・文化財収蔵庫などの環境整備・長寿命化の具体的検討・改修を進めます。

重点施策	8 文化財を知り郷土を愛する心の育成	所管課	文化財保護課・図書館課
	成果指標	第3期教育振興基本計画の達成目標 (R11年度目標値)	
個別施策 ②②③	指定・登録文化財件数	160件	
	調査説明会・講演会などの参加人数	15,000人	
	田島弥平旧宅来訪者数	15,000人	
	文化財所管施設入館者数	14,000人	
個別施策②1	市史刊行物の累計発行数	9冊	